

平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	いきいき長寿課	記入者名	松原 淳市	内線	163
事務事業名	高齢者訪問員設置事業費		事業期間	平成 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり					
	施策	高齢者福祉の充実					
	細施策	安心と安らぎある体制づくり					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市高齢者訪問員設置要綱					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
高齢者訪問員設置事業費			01	03	02	01	036

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

高齢者訪問員が介護サービスを受けていないひとり暮らしの高齢者や高齢者のみで構成されている世帯を定期的（概ね3か月毎）に訪問することで、安否確認のほか傾聴により高齢者の不安を取り除き、福祉ニーズを掘り起こし介護予防につなげる。また、民生委員との情報交換を行うことで地域での見守り体制の強化を図る。そのほか、紙おむつ支給事業の対象者宅へのおむつ配達も担っている。

3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
高齢者訪問員数 ・出水地域 3人 ・高尾野地域 1人 ・野田地域 1人 それぞれ月14日勤務 延訪問日数 806日	高齢者訪問員数 ・出水地域 3人 ・高尾野地域 1人 ・野田地域 1人 それぞれ月14日勤務 延訪問日数 840日	平成25年度事業の継続	平成26年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
ひとり暮らし高齢者 高齢者のみで構成されている世帯	約3か月毎に訪問し、状況確認のための傾聴や福祉サービス等のニーズの掘り起こしを行う。
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
民生委員、自治会長等との情報交換を行いながら、在宅生活に必要な福祉サービス等の情報提供を行い、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らせるようにする。	

5 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	高齢者訪問員による定期的な訪問は、概ね3箇月ごとであり十分な訪問がなされていない。高齢者世帯等の見守り及び安否確認については、在宅福祉アドバイザー事業などの類似事業との統合を検討し、他市等の先進事例等の調査・研究に努め、地域における見守り体制の更なる充実を図る必要がある。

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① ひとり世帯 高齢者のみの世帯	世帯	3,243 2,621	3,300 2,700	3,300 2,700	3,300 2,700		
	②							
成果指標	① 安否確認数 (延べ訪問世帯数)	世帯	14,418	15,000	15,000	15,000		
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	訪問員を増員することが出来れば、1世帯当たりの訪問回数が増え、地域民生委員等との情報交換の機会も増えることで、きめ細やかな見守り体制の構築につながると考える。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由
	<input type="checkbox"/> ない	高齢者の現況確認等ができないことにより、問題の早期発見につながらない。
	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
その他	<input type="checkbox"/> ある	コスト削減を追求するとこの事業費は、人件費であるため、訪問員または勤務日数を削減しなければならず、訪問世帯数に影響が出る。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	在宅福祉アドバイザー設置事業があるが、この事業は、社会福祉協議会へ委託しており、自治会から推薦された者がアドバイザーとして、高齢者宅のほか、障害者世帯、母子・父子家庭等をボランティアで訪問しており、未設置自治会もあるため、統合の可能性は無い。
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)	
	<input type="checkbox"/> はい	理由
	<input type="checkbox"/> いいえ	本事業に該当しない。
	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
近隣の市は取り組んでいない。		

3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	現在の訪問員数を維持していくなかで、きめ細やかなサービス提供ができるよう、関係者との情報交換の機会を増やし、訪問回数を増やす方法を模索しながら、継続する。

4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とする。

5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	高齢者訪問員、在宅福祉アドバイザー、民生委員等のそれぞれの役割が有効に機能するよう、相互に連携をとりながら、安否確認とともに行政情報を提供するなど、地域における見守り体制の更なる充実を図る。